

令和7年度教育福祉常任委員会議会報告会及び意見交換会について

1 日時 令和7年7月8日（火） 午後3時から午後4時30分まで

2 場所 いわき市議会棟 議場、理事者控室、第1委員会室

3 参加者 ・教員（中学校）6名
・保護者（いわき市PTA連絡協議会）6名
・指導者（いわき市ソフトボール協会ほか4団体）6名
・いわき市議会教育福祉常任委員会

委員長	柴	野	美	佳
副委員長	川	崎	憲	正
委員	小	野	光	貴
	塩		恭	子
	山	守	章	二
	蛭	田	源	治
	赤	津	一	夫
	小	野	邦	弘
	福	嶋	あ	ずさ

4 内容

(1) 第1部 議会報告会

- ・議会報告会及び意見交換会の趣旨を説明
- ・令和7年2月定例会の審議内容についてパンフレットにより説明



(2) 第2部 意見交換会（3グループ編成）

「部活動の地域展開について」をテーマにワークショップ形式により実施

5 意見交換会で発表された意見

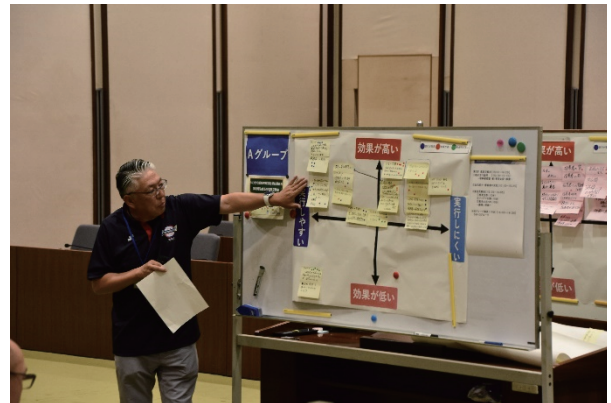
(1) Aグループ

(効率がなくて実行しやすい)

- ・ 事業内容を明確にする。
- ・ 教員、保護者及び指導者にしっかり周知する。
- ・ 人材バンクを構築し活用する。
- ・ 中学校教員OB及びOGに指導してもらう。
- ・ 中学校教員に報酬を支払い指導してもらう。

(効率がなくて実行しにくい)

- ・ スポーツ少年団と連携し、報酬をスポーツ少年団の指導者に支払う。
- ・ 報酬や大会に係る旅費等の補助を市で予算化する。
- ・ 送迎用のシャトルバスを運行する。
- ・ 地域の活用できる人材を発掘する。
- ・ 地区ごとに地域に密着した活動を行い、保護者の負担を軽減する。
- ・ 大きな総合型地域スポーツクラブを1箇所つくる。



(2) Bグループ

(効率がなくて実行しやすい)

- ・ 中学校等の施設を開放する。
- ・ 運動できる設備等を確保する。
- ・ 安全に指導するための講習を行う。

(効率がなくて実行しにくい)

- ・ 送迎バスを出す。
- ・ 路線バスの時間を変更する。

- ・ 指導者の数を増やすとともに質を向上させる。
- ・ 指導者が資格を取得するために補助金を出す。
- ・ 指導者へ報酬を支払う。



(3) C グループ

(効率がなくて実行しやすい)

- ・ 地域を巡回するバスを運行する。
- ・ 指導者の登録制度をつくる。
- ・ 指導者のコンプライアンス研修を行う。

(効率がなくて実行しにくい)

- ・ 各地区に総合型地域スポーツクラブを作る。
- ・ 指導者の数を確保する。
- ・ 送迎を保護者の当番制にする。

